

SDGsによる地域づくり

国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)については、国において平成28年5月にSDGs推進本部が設置され、SDGs実施指針が策定されました。また、平成30年には、内閣府による「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の選定も始まり、自治体においてもSDGsの考え方を取り入れながら政策展開につなげていこうとする動きが広がっています。この研修では、SDGsによる持続可能な地域づくりを推進するために、自治体で取り組む意義やメリット、自治体のSDGsの活用事例について学ぶとともに、導入方法や導入時の留意点等についても理解を深めます。

※「SDGs(持続可能な開発目標)」

Sustainable Development Goalsの略。2015年の「国連持続可能な開発サミット」で採択された国際社会全体が取り組む2030年の目標。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、健康・福祉、経済、気候変動などの17分野に亘る目標と169のターゲット、230の評価指標で構成されている。今後、社会・経済・環境をめぐる広範な課題に世界各国の市民・企業・行政が協働して取り組んでいくための世界共通のものさしとなる。

研修のポイント

- SDGsとは何か、自治体で取り組む意義やメリットを知る。
- 地域づくりにおいて自治体のSDGsの活用事例について学ぶ。
- SDGsの導入方法や自治体の既存の各種計画との照合等導入時の留意点等について理解を深める。

開催要領

日 程

令和2年11月16日(月)～11月18日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等で企画業務に携わる、市区町村等でSDGsに取り組んでいる(もしくは取り組もうとしている)職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年10月2日(金)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

11月
16日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:15

講義 自治体にとってのSDGs～導入の意義、目的、手法～

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

国立研究開発法人国立環境研究所社会環境システム研究センター 主席研究員 藤田 壮 氏

SDGsを自治体が導入する意義や目的、手法についてお話いただくとともに、SDGsの今後の展望などについても、ご講義いただきます。

15:30~17:00

講義 地方創生SDGsの推進について

内閣府地方創生推進事務局 参事官補佐 籠 寛之 氏

SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業を活用する意義や、今後の地方創生SDGs推進のための支援体制などについて、モデル都市の紹介をふまえながらお話しいたします。

17:30~

交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 持続可能なめがねのまちさばえ

～女性が輝くまち～

福井県鯖江市政策経営部めがねのまちさばえ戦略課 参事 仲倉 由紀 氏

令和元年度「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定された鯖江市の取組について、これまでの経過や課題、今後の展望などをご紹介いただきます。

10:50~12:00

事例紹介 北九州市の取組について

～SDGsの先進都市を目指して～

福岡県北九州市企画調整局SDGs推進室

平成30年度「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定された北九州市の取組について、これまでの経過や課題、今後の展望などをご紹介いただきます。

13:00~17:00

講義・演習 自治体におけるSDGsによる変化を体感して理解する

～「SDGs de 地方創生」カードゲーム体験～

株式会社プロジェクトデザイン 富山オフィスマネージャー 竹田 法信 氏

特定非営利活動法人イシュープラスデザイン 理事 小菅 隆太 氏

「SDGsがなぜ必要なのか」「SDGsの導入によってどんな変化の可能性があるのか」などについて、カードゲーム「SDGs de 地方創生」を実際に体験します。

～ふりかえり・導入事例紹介～

株式会社プロジェクトデザイン 富山オフィスマネージャー 竹田 法信 氏

特定非営利活動法人イシュープラスデザイン 理事 小菅 隆太 氏

カードゲーム「SDGs de 地方創生」で体験した内容をふりかえります。また、自治体におけるSDGsの導入事例等を紹介していただき、SDGsについて理解を深めます。

9:25~12:00

講義 SDGsを活用した自治体の今後の展開について

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 高木 超 氏

自治体の政策や担当業務にSDGsの観点を活用し、課題解決に向けた具体的な目標設定や施策に結び付ける方法について学びます。

13:00~14:10

演習 意見交換・質疑応答

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 高木 超 氏

SDGs導入に向けての意見交換や質疑応答の時間としてご対応いただきます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和2年

11月
17日(火)

令和2年

11月
18日(水)